

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

平成31年01月25日

計画の名称	(上越市) 通学路等の生活空間における交通安全の確保（防災・安全）											重点配分対象の該当	○	
計画の期間	平成30年度 ～ 令和04年度（5年間）													
交付対象	上越市													
計画の目標	全国各地で登下校中の児童や生徒が巻き込まれる交通事故が相次いでいる中、上越市でも少子高齢化の到来や、車社会による交通量の増加により、通学路を含めた歩行者への危険度が増していることから、通学路等の安全を図るため、必要な対策を講じることにより、子どもたちだけでなく高齢者など誰もが安全で安心に生活することができる「すこやかなまち」を目指す。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		6,614	A	6,614	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標 (定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成30年度		令和4年度
1	平成24年度「通学路の緊急合同点検」の市道における通学路の対策必要箇所について、対策完了率を100%とする。			
	(対策完了率) = (対策完了箇所数) / (対策必要箇所数) × 100% 市道における通学路の対策必要箇所数 = 1 箇所 平成24年度「通学路の緊急合同点検」に基づく通学路の要対策箇所における対策	0%	%	100%
2	「上越市通学路安全対策プログラム」に基づき、平成30年度から令和4年度までに通学路の安全対策の実施が必要な箇所に対し、対策実施率を100%とする。			
	(対策実施率) = (対策実施箇所数) / (対策実施が必要な箇所数) × 100% 「上越市通学路安全対策プログラム」に基づく通学路の要対策箇所における対策	0%	%	100%
3	「上越市通学路安全対策プログラム」に基づき、平成30年度から令和4年度までに通学路の安全対策の完了が必要な箇所に対し、対策完了率を100%とする。			
	(対策完了率) = (対策完了箇所数) / (対策完了が必要な箇所数) × 100% 「上越市通学路安全対策プログラム」に基づく通学路の要対策箇所における対策	0%	%	100%
4	踏切道改良促進法に基づき、改良を実施すべき踏切道に指定された箇所に対し、改良完了率を100%とする。			
	(改良完了率) = (改良完了箇所数) / (改良必要箇所数) × 100%	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	上越市	直接	一	市町村 道	交安	（他）有間川橋国道線（ 谷浜小学校）	橋梁架替 L=0.05km	上越市	■	■	■	■	■	722		－
	A01-002	道路	一般	上越市	直接	一	市町村 道	交安	（１）北本町春日山町線 ほか（春日小学校ほか）	歩道整備 L=0.97km	上越市	■	■	■	■	■	215		－
	A01-003	道路	一般	上越市	直接	一	市町村 道	交安	（他）大和五丁目団地1号 線ほか（大和小学校ほか ）	歩行空間整備（側溝修繕） L=7.65km	上越市	■	■	■	■	■	366		－
	A01-004	道路	一般	上越市	直接	一	市町村 道	交安	（１）牛町鴨井線ほか（ 里公小学校ほか）	歩道整備 L=3.35km	上越市	■	■	■	■	■	460		－
	A01-005	道路	一般	上越市	直接	一	市町村 道	交安	（１）戸野目南新保線ほ か（戸野目小学校ほか）	歩道整備 L=1.29km	上越市	■	■	■	■	■	272		－
	A01-006	道路	一般	上越市	直接	一	市町村 道	交安	（他）南方線ほか（高士 小学校ほか）	歩行空間整備（路肩拡幅） L=0.14km	上越市	■	■	■			38		－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-007	道路	一般	上越市	直接	一	市町村 道	交安	（２）石沢学校線ほか（ 和田小学校ほか）	歩行空間整備（路肩拡幅） L=0.30km	上越市	■	■	■	■	■	47		－
	A01-008	道路	一般	上越市	直接	一	市町村 道	交安	（１）中田原高田公園線 （中田原練兵場踏切）	踏切改良 L=0.10km	上越市	■	■				374		－
	A01-009	道路	一般	上越市	直接	一	市町村 道	交安	（１）東本町通り線ほか （東本町小学校ほか）	歩行空間整備（側溝修繕） L=5.87km	上越市	■	■	■	■	■	468		－
	A01-010	道路	一般	上越市	直接	一	市町村 道	交安	（他）北本町四丁目飯線 （飯踏切）	踏切改良 L=0.43km	上越市	■	■	■	■	■	497		－
	A01-011	道路	一般	上越市	直接	一	市町村 道	交安	（他）鴨島団地34号線ほ か（稲田小学校）	歩行空間整備（側溝修繕） L=1.12km	上越市	■	■				97		－
A01-012	道路	一般	上越市	直接	一	市町村 道	交安	（他）飯田長面線ほか	歩行空間整備（路肩拡幅） L=4.20km	上越市		■	■	■	■	40		－	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-013	道路	一般	上越市	直接	一	市町村 道	交安	（他）飯田長面線	歩行空間整備（路面標示） L=0.20km	上越市		■	■			1	—	
	A01-014	道路	一般	上越市	直接	一	市町村 道	交安	（他）大豆二丁目14号線 ほか（春日小学校ほか）	歩行空間整備（側溝修繕） L=3.15km	上越市		■	■	■	■	215	—	
	A01-015	道路	一般	上越市	直接	一	市町村 道	交安	（１）三ツ橋三田新田線	バイパス L=0.52km	上越市	■	■	■	■	■	2,720	—	
	A01-016	道路	一般	上越市	直接	一	市町村 道	交安	（他）本郷和田線（安塚 小学校）	歩道空間整備（路肩拡幅） L=0. 1 7 km	上越市			■	■		11	—	
A01-017	道路	一般	上越市	直接	一	市町村 道	交安	（他）馬正面上下浜線ほ か（上下浜小学校ほか）	歩行空間整備（路肩拡幅） L=0. 3 9 km	上越市			■	■	■	26	—		
A01-018	道路	一般	上越市	直接	一	市町村 道	交安	（１）関根南中島線ほか （針小学校ほか）	歩行空間整備（路肩拡幅） L=0. 0 2 km	上越市			■	■	■	7	—		

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-019	道路	一般	上越市	直接	一	市町村 道	交安	（他）四ツ屋上深沢線（ 清里小学校）	歩行空間整備（防護柵設置） L=0． 6 0 km	上越市			■	■	■	27		－	
	A01-020	道路	一般	上越市	直接	一	市町村 道	交安	（他）西城町高土町線	歩道整備 L=0． 0 4 km	上越市			■	■	■	11		－	
												小計						6,614		
											合計						6,614			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31	R02	R03	
配分額 (a)	222	348	358	612	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	222	348	358	612	
前年度からの繰越額 (d)	0	174	81	144	
支払済額 (e)	47	441	295	507	
翌年度繰越額 (f)	175	81	144	249	
うち未契約繰越額(g)	139	34	86	189	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	62.61	6.51	19.58	25	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	H30補正の交付決定がH30.2末であったことから、年度内契約ができなかったため		R2補正の交付決定がR3.1末であったことから、年度内契約ができなかったため	R3補正の交付決定がR3.12末であったことから、年度内契約ができなかったため	